

# 市会図書・情報室だより



～おすすめ新着図書～

## 進化し続ける次世代の消防・防災戦略 いつの時代も「さすが消防」といわれるために 小野和夫

これまでの様々な消防活動のデータをビジュアル化しそのトレンドを捉え、消防における今後の課題について現場の視点から模索しています。

## 「先生は忙しい」というけれど、それって先生の仕事？ フランスの教員の働き方を参考に考える 早稲田大学教育総合研究所

校門の外で起きたことに先生は関わらない？ 職員室に自分の机がない？フランスの教員の働き方について日本と異なる部分をクローズアップし、座談会形式で専門家たちが教員の働き方について考察しています。

令和7年4月 No.427  
市会図書・情報室（担当 浅原・青木）  
電話 222-3709 FAX 222-3713

## これからの物流を読み解く

湯浅和夫 他

現在、物流業界にどのような変革が起きているのか。DX化やGX化（脱炭素に向けた取組）などの進展で輸送や物流拠点の未来はどうなるのか、分かりやすく解説しています。

## 市会事務局職員のおすすめ本

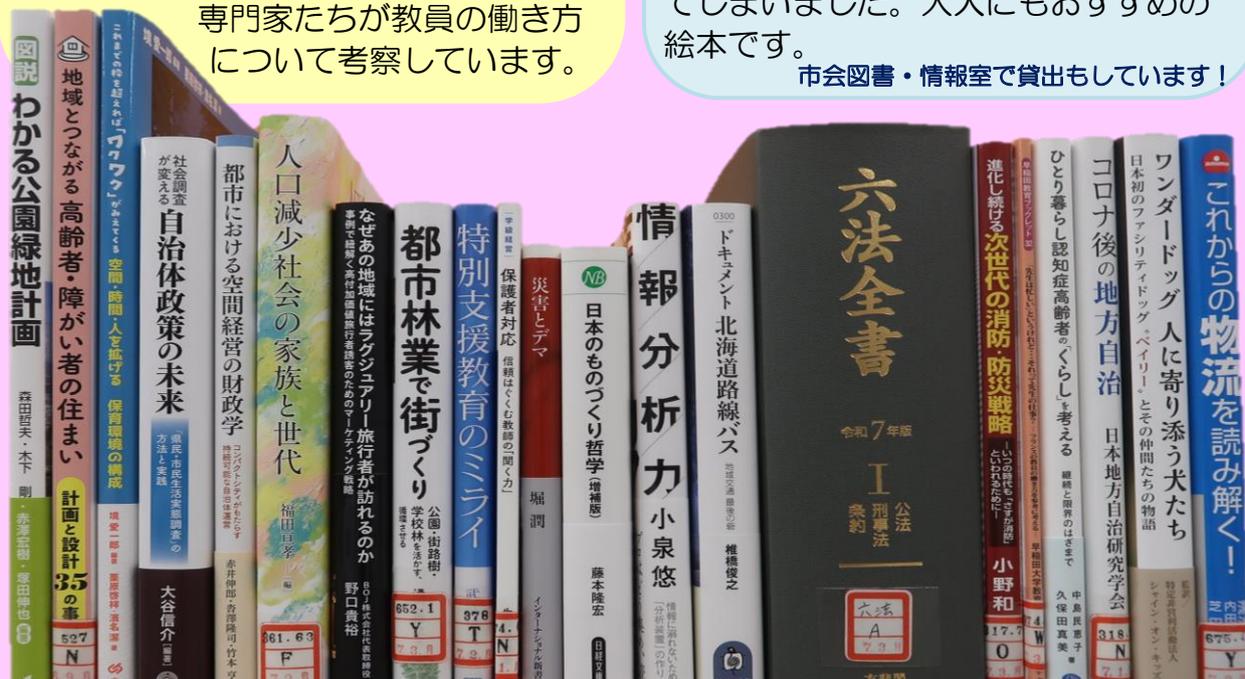
### おまえうまそうだな



宮西 達也

空腹の大きな恐竜が、赤ちゃん恐竜を見つけて飛びかかろうとすると…。お父さんに間違えられた大きな恐竜と赤ちゃんの、心温まる物語です。子供の寝かしつけの際に読み、自分が泣いてしまいました。大人にもおすすめの絵本です。

市会図書・情報室で貸出もしています！



## 新着図書案内

書名	副題	著 編 者	出版社	価格 (税抜)	分類番号
<b>総 記</b>					
情報分析力		小泉悠	祥伝社	¥1,600	2.70
<b>社 会 科 学</b>					
進化し続ける次世代の消防・防災戦略 いつの時代も「さすが消防」といわれるために		小野和夫	近代消防社	¥2,000	317.79
<b>地 方 自 治</b>					
社会調査が変える自治体政策の未来 「県民・市民生活実態調査」の方法と実践		大谷信介	ミネルヴァ 書房	¥2,500	318.00
コロナ後の地方自治		日本地方自治 研究学会	清文社	¥2,500	318.20
<b>財 政</b>					
都市における空間経営の財政学 コンパクトシティがもたらす持続可能な自治体運営		赤井伸郎	有斐閣	¥3,000	349.90
<b>社 会</b>					
災害とデマ		堀潤	集英社イン ターナショナル	¥950	361.45
人口減少社会の家族と世代		福田亘孝	東京大学出 版会	¥4,500	361.63
ひとり暮らし認知症高齢者の「暮らし」を考える		中島民恵子 他	クリエイツ かもがわ	¥2,200	369.20
<b>教 育</b>					
「先生は忙しい」というけれど それって先生の仕事？ フランスの教員の働き方を参考に考える		早稲田大学教 育総合研究所	学文社	¥1,000	374.37
保護者対応 信頼はぐくむ教師の「聞く力」		生井光治	武富博文	¥1,800	374.60
空間・時間・人を広げる保育環境の構成 これまでの枠を超えれば「ワクワク」がみえてくる		境愛一郎	明治図書出 版	¥2,200	376.10
特別支援教育のミライ		武富博文	明治図書出 版	¥2,000	378.00

## 自然科学

クマはなぜ人里に出てきたのか 永幡嘉之 旬報社 ¥1,700 489.57

## 技術

日本のものづくり哲学 増補版 藤本隆宏 日本経済新聞出版 ¥1,200 509.21

図説 わかる公園緑地計画 森田哲夫 学芸出版社 ¥3,000 518.85

地域とつながる高齢者・障がい者の住まい 計画と設計35の事例 西野亜希子 他 学芸出版社 ¥3,400 527.00

## 産業

ワンダードッグ人に寄り添う犬たち 日本初のファシリテッドッグベイラーとその仲間たちの物語 モーリーン・マウラー 他 緑書房 ¥2,400 645.60

都市林業で街づくり 公園・街路樹・学校林を活かす、循環させる 湧口善之 築地書館 ¥2,400 652.10

これからの物流を読み解く！ 湯浅和夫 他 アニモ出版 ¥2,200 675.40

ドキュメント 北海道路線バス 地域交通 最後の砦 椎橋俊之 筑摩書房 ¥1,800 681.10

新しい観光学 観光とリゾート、そしてオルタナティブ・ツーリズム 十代田朗 左右社 ¥2,000 689.21

なぜあの地域にはラグジュアリー旅行者が訪れるのか 事例で紐解く高付加価値旅行者誘客のためのマーケティング戦略 野口貴裕 ダイヤモンド社 ¥1,600 689.30

## 芸術

はじまりのアートマネジメント 芸術経営の現場力を学び、未来を構想する 松本茂章 水曜社 ¥2,700 709.00

## 言語

校閲記者も迷う日本語表現 毎日新聞校閲センター 毎日新聞出版 ¥1,600 814.00

## 六法

六法全書 令和7年版 荒木尚志 他 有斐閣 ¥14,500 六法



## 新着資料案内

資料名

発行

とうけいでみるきょうと 令和6（2024）年版

京都市総合企画局デジタル化戦略推進室  
情報統計・データ利活用推進担当

京図ものがたり vol. 60

（公財）京都市生涯学習振興財団  
財団本部総務課企画係

## 新着雑誌紹介（五十音順）

<p><b>ガバナンス</b> (4月号)</p>	<p><b>取材リポート 自治体政策最前線 地域からのイノベーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 田辺市デジタルツインプロジェクト（和歌山県田辺市） 最先端のデジタル技術を駆使して地域の「魅力」・「価値」・「利益」を向上</li> </ul> <p><b>Governance Focus 富山県氷見市、知られざる液状化被害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家屋は軒並み解体されても、再建は難しい</li> </ul>
<p><b>事業構想</b> (5月号)</p>	<p><b>大特集 アイデア発想と事業化 成功の鍵を探る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高まる新規事業への期待 日本を持続的な成長に必須</li> </ul> <p><b>地域特集 少子化反転で未来を創生 栃木県</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 官民連携で少子化反転へ 移住施策と少子化対策を連携した取組に注力</li> </ul>
<p><b>自治実務セミナー</b> (4月号)</p>	<p><b>特集 自治体の防災対策 激甚災害から住民を守るために</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体の災害対応拠点を守る ○ 防災庁設置に向けた取組と地方公共団体への支援</li> <li>○ 高知県における南海トラフ地震対策 ○ 熊本県の災害対策</li> </ul> <p><b>地方自治研究室 ユニークなまちづくり公共公益複合多機能施設等を訪ねて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 複合施設「ひと・まち交流館 京都」等公有地有効活用と財政課題等 小学校跡地等有効活用例等と行財政運営課題等</li> </ul>
<p><b>D-file</b> (2月下旬号)</p>	<p>(環境)市が庁舎移転に伴いメルカリで不用品販売 政令指定都市で初(川崎市)</p> <p>(上・下水道)大規模下水道管老朽化、財政・職員不足で耐用年数超え380Km(国土交通省)</p> <p>(防災)市が防災士資格取得助成制度新設、避難所に簡易ベッドなど整備(神戸市)</p>
<p><b>D-file 別冊</b> (春号)</p>	<p><b>特集 女性支援法と自治体の役割</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 女性支援法成立の経緯 ○ 女性支援法の目的・基本理念・定義</li> <li>○ 女性支援法における自治体の責務 ○ 国・都道府県及び市町村の役割分担</li> </ul> <p><b>自治体の課題と取り組み 群馬県前橋市</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水道管インフラ整備 効率的に対応 AIシステムで漏水リスク調査</li> </ul>
<p><b>都市問題</b> (4月号)</p>	<p><b>特集1 郵便局と地域のこれから</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「郵便局×地域」という関係づくり 期待とその論点</li> <li>○ 地域を支えるための人的体制における郵便局の貢献可能性</li> <li>○ 「地域のインフラ」としての簡易郵便局運営を通して</li> <li>○ イギリスにおける「コミュニティハブ」としての郵便局</li> </ul>
<p><b>日経グローバル</b> (3/17号)</p>	<p><b>特集 水中・水上ドローン、普及へ官民連携</b></p> <p><b>老朽インフラの点検を効率化、まちを安全に</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 埼玉の道路陥没事故で関心高まる ○ 下水道管点検、密漁監視などで活用相次ぐ</li> <li>○ 下水道管が原因の道路陥没、全国で年2600件</li> </ul>